

五葉地区編

地域づくり座談会 だより

Vol.1 Vol.2 合併号

地域づくり座談会 始まっています！

コミュニティ自立支援プロジェクト「地域づくり座談会」が五葉地区公民館で第1回5月12日、第2回7月7日（地域づくり委員会総会后）に開催されました。

“だより”では全5回開催される五葉地区地域づくり座談会の情報をお知らせします。

発行日 平成20年7月18日

発行人 地域づくり座談会運営サポーター

地域づくり座談会ってなに？

今年度、住民の皆さんの地域づくりをお手伝いするプロジェクトとして「コミュニティ自立支援プロジェクト」を実施しています。その一環として、5月12日から、プロジェクトサポートメンバーである4人の講師の先生を迎えて、五葉地区・下有住地区のそれぞれの会場で地域づくり座談会を開催しています。

「コミュニティ自立支援プロジェクト」（支援機関：（財）東北開発研究センター）とは、地区の皆さんによる地域づくりや住民自治への取組みを専門家講師陣が助言・支援する事業です。



五葉地区では5月12日に第1回座談会が開催されていましたが、「よりよい座談会にするためには、地域の中での位置づけを明確にしたらよい」との意見が出されていました。そこで、7月7日の第2回座談会に先立って開催された、地域づくり委員会総会での議論により、地域づくり委員会のもとに設置される「活性化部会」の一事業として、座談会を進めることが決まりました。

五葉が元気であるために！

地域での位置づけが明確になり、座談会はこれから本格化します。今後は五葉地区にお住まいの全住民（男女分け隔てなく）を対象に、五葉が元気であるために、地域づくりを学び、話し合う場として座談会が開かれます。

これからの座談会の予定は次のとおりです。

7月28日「地域の課題を整理してみましょう」

8月25日「課題解決の方法を探りましょう」

9月29日「解決策実現へ仲間づくりや手順を考えましょう」



本格化する座談会を前に、これまでの座談会を振り返ってみましょう。

5月12日の第1回では、3つのグループに分かれて、皆さんから五葉に対する様々な思いを伺いました。わずかですが、皆さんから出た五葉への思いを紹介します。

郷土芸能がさかん。
特に火なわ鉄砲

郷土芸能の後継者が少ない

ひとり暮らしの高齢者が多い

あさい川なので小さな子供でもあそべます。

若者が働く場がない

仕事と地域活動の兼ね合いが難しい

うちの前の川は手づかみでお魚がとれます

みんなで集まってもなかなか決まらない。言いたしっぺがやらないといけないから。

地元にいながら（いろいろな事業に）あまり参加する機会がなくて残念です

地元の自然はよい。感動できる

写真館作業に参加してみたいです。



女性の力が活性化には重要

みんなで相談して出来ることからやるようにすれば。

活性化には人的交流が必要

マップの現地案内もしたら

7月7日の第2回座談会は、地域づくり委員会総会後の短い時間でしたが、講師からこれからの座談会に向けてのお話がありました。^{やまだはるよし}山田晴義先生（宮城大学）からは「地域には『経済、くらし、精神』の3つの活性化が必要。地域の課題・資源を直視しながら活性化に取り組んでいきましょう」とのお話がありました。^{すずきたかお}鈴木孝男先生（宮城大学）からは「皆で考えを共有しながら進めていくことが大事。これからはいろいろな人の意見に耳を傾け、実現可能な計画、活性化策を考えていければいいと思う」とのお話がありました。



座談会の楽しさはこれからです。今からの参加でも大丈夫。老若男女、皆さんの参加をお待ちしています。次回（第3回）座談会は7月28日（月曜日）午後7時からです！

第3回五葉地区地域づくり座談会

- ・日時 7月28日（月曜日）午後7時～9時
- ・場所 五葉地区公民館

・テーマ「地域の課題を整理してみよう」（予定）

皆さんが地域に対して抱いている問題意識、課題を出し合い、整理してみます。この作業から、地域で取り組むべき課題が浮かび上がってくるはずです。

皆さんの意見が
地域を変える！